



碧南ロータリークラブ週報

第2381回例会 平成19年10月18日(木)

● 会長 鈴木 敏弘 ● 幹事 石橋 嘉彦 ● 会場監督 新美 宗和 (SAA)

■ 例会日 毎週水曜日 12:30

■ 例会場 碧南商工会議所ホール

■ 事務局 碧南商工会議所内

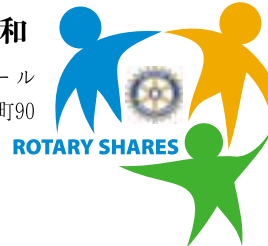
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90

TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100

ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp/>

E-mail: info@hekinan-rc.jp

■ 会報委員 新美 惣英・長田 和徳・平岩 辰之・杉田 茂



2007~2008年度
国際ロータリーのテーマ

ロータリーは
分かち合いの心

● 斉唱

国歌「君が代」

ロータリーソング「我らの生業」

● 本日のメニュー

和風弁当 大正館



神谷 正康会長

一色ロータリークラブ会長挨拶

神谷 正康会長

本日、第2760地区ガバナー江崎柳節様をお迎えし、碧南RCのご協力によりガバナー公式訪問の合同例会を開催できましたこと大変嬉しく思います。本日は江崎ガバナーのご要請に応えるべく、碧南クラブ会員杉浦昇一君(大正館)にご協力いただき、100万ドル例会とさせていただきます。杉浦様そして会員の皆様のご協力に心より感謝いたします。

さて、今月は職業奉仕月間です。私の卒業論文のテーマは「賃金・給与」でありました。ロータリー会員の皆様は、それぞれ企業の代表者であり「賃金・給与」を支払う立場だと思えます。その「賃金・給与」においても企業の道徳的・論理的基準であるハーバート・テラーの四つのテストに留意しなければならないと思いますが、皆様は如何思われますか?

1・真実かどうか

「賃金・給与」は労働の対価です。嘘偽りなく一生懸命働いた人には、そのような対価が必要です。それが比例しないと労働意欲をなくします。

2・みんなに公平か

商売上、適正な利益を追求することは当然です。それを関係のある人に公平に分配しなければならないと思います。北海道の会社のように、社長はじめ身内の分配だけが多いと従業員から不平不満がでます。

3・好意と友情を深めるか

「賃金・給与」に社会的側面があると卒論に書いた覚えがあります。しかし、ただお金をたくさん支払えば従業員の勤労意欲が増すかといえばそうでなく、従業員との交流・信頼関係が重要であると思えます。

4・みんなのためになるかどうか

「賃金・給与」をいただくことにより、社員だけでなく家族をはじめ、社会全体が豊かになると思えます。

企業内の不祥事が表沙汰になるのは、ほとんど内部告発によるものと言われています。自分の会社が利益を得ているのは、従業員・関連業者のお陰であることを忘れ、利益の適正な再配分をしないからだと思えます。如何でしょうか?

幹事報告

- ・一色ロータリークラブ幹事 山下民義君
- ・各文章を配布し発表を省略します。

委員会報告

〈出席奨励委員会〉

〈ビジター〉

三河安城RC 榊原正志君

刈谷RC 深谷稔彦君、野村勝実君、今野博樹君、杉山拓央君

高浜RC 笠松栄治君、齋藤正吉君、杉浦浩一君、鈴木政幸君、都築 求君

総会員数 80 名 (内出席免除者 12 名) 出席者 59 名	
出席対象者 54/68名	出席率 79.41%
欠席者21名(病欠者0名)	前々回修正出席率 100%

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

〈ニコボックス委員会〉

ガバナー江崎柳節様 } 伝統ある一色RCさんと碧南RCさんを公式訪問させて頂き
地区幹事様河村嘉男様 } ましたが、共に活発なクラブ運営に対し敬意を表します。
両クラブの益々のご発展をお祈り申し上げます。

鈴木 敏弘君 江崎ガバナー、河村地区幹事のご来訪を歓迎致します。

石橋 嘉彦君 本日はよろしくご指導願います。

黒田 昌司君 共同募金に協力して頂き感謝申し上げます。碧南市共同募金委員会会長として

近藤 孝三君 先日は竹中義雄さんに大変お世話になりました。有り難うございました。

スピーカー紹介

碧南ロータリークラブ会長 鈴木敏弘君

国際ロータリー第2760地区 2007～2008年度ガバナー 江崎柳節氏

昭和9年7月2日生

所属クラブ 小牧RC

勤務地・役職名 医療法人柳雪会 江崎外科内科 名誉院長

主な経歴/職歴

1959年 名古屋市立大学医学部卒業

1960年 名古屋市立大学医学部第1外科

1968年 医学博士

1968年 名古屋市立大学医学部講師

1973年 名古屋市立大学医学部助教授

1978年2月医療法人柳雪会江崎外科内科

ロータリー歴

1982年 小牧ロータリークラブ入会

1983年 国際奉仕委員長

1989年 職業奉仕委員長

1998年 幹事

2001年 会長エレクト

2002年 クラブ会長

2003年 地区クラブ奉仕副委員長



鈴木敏弘敏会長

2004～05年地区クラブ奉仕委員長
2005年 ガバナーノミニー
2006年 ガバナーエレクト・ガバナー補佐(東尾張分区)
ポール・ハリスフェロー
ベネファクター
米山功労者
国際奉仕ガバナー特別賞(2002年)

卓 話

公式訪問卓話 "Rotaryと世界平和

2760地区ガバナー 江崎 柳節



1) RIテーマ

"ロータリーは分かちあいの心"(Rotary Shares)

分かちあうのは愛 その発露が親切心

分かちあいとは"不要になったものを施すことではない。"人のために我を忘れて自らを捧げること。

2) 地区運営方針

"違いをもたらそう" (One Difference)

優良な実業人と専門職業人が集い、奉仕の理想を誓い合った人々のコンペの場です。

業界ではなし得ない会員相互の研鑽と専門性をともなった高い倫理に結ばれた友情の舞台です。

素晴らしい仲間がいることが誇りであり、高い倫理と専門性がロータリーの堪らない魅力です。

人類文化史上最大の奇跡です。

3) Rotary Magic

こういう環境に我々がいるから面白いことが起こるのです。つまり"普通の間が気が付いてみると思っても見ない数々のことをやらせてしまう。"いつも思ってみましょう。今自分がロータリーに入っていなかったなら幾ばくの自分が此処にあるでしょう。ロータリーはロータリアンに等しくかかってくる魔力です。これはRotary Magicとより言いようがないと思います。そのいくつかの例を述べます。

1. POLIO プロジェクトで我々はこの十年間で、20億人の子供に免疫を付加し、700万の子供が歩けなくなる危険から救い、200万人の合併症による死亡から命を救ったことが推計学的に実証されています。

2、識字率に関して、低識字地域の人々に対して、ロータリーが開発したCLE (Concentrated Language Encounter) 方式による識字、識読を教え人口爆発、AIDS蔓延防止、経済搾取からの独立、育児など、如何なる資金援助よりも地区の人々を幸せに出来ることが判っています。

3、ロータリーのプログラムである"MicroCredit (小口貸付資金)"の手法を使ってバングラディッシュのロータリアン、ユノスさんがノーベル平和賞を受賞しました。

ロータリー世界平和フェローを通じてロータリーは世界の平和創造にむかって立ち上がりました。ソルト・レーク国際大会における世界初の"ロータリー世界平和シンポジウム"のようなイデオロギーの異なる国の若者に平和を考えさせ、解決する努力が世界中ではじまりまし

た。歴史的に政治が現在のイデオロギーの対峙を解決することは容易なことではないと思われ
れます。

R財団奨学生で経会平和フェローの岸谷美穂さん（中曾根康弘賞）がイラクで平和に向けて
努力しています。ソルトレーク国際大開の記念講演等があり意義深い会議であった。そこ
での世界に向けてのメッセージは"Peace is Possible"でありました。次年度この地区からもロー
タリー世界平和フェローを1名推薦することになりました。

次回例会案内 平成19年10月31日（水）

卓話「私の履歴書」

会員 榊原俊二君